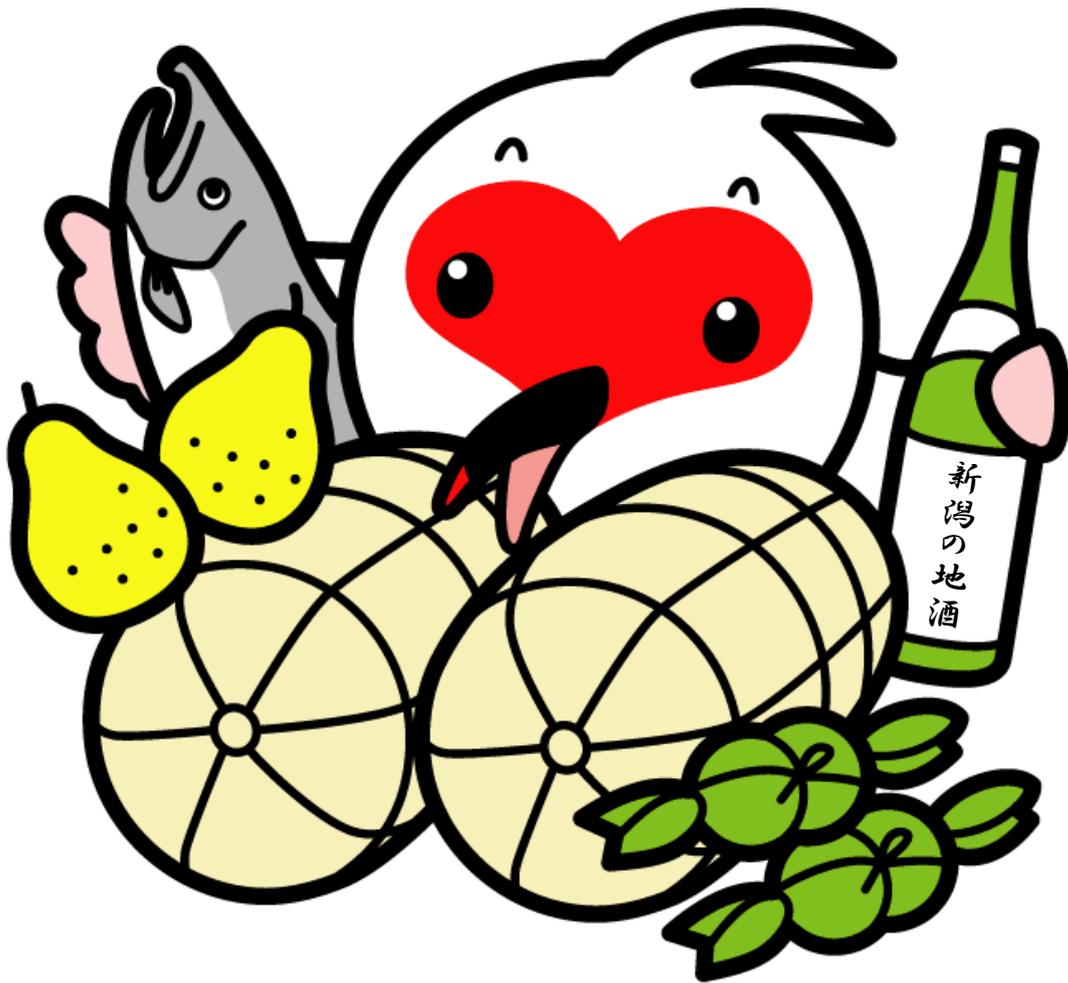


平成22年度 ふるさと新潟応援寄付金実績報告

(平成22年4月1日～23年3月31日寄付分)



平成22年度に寄せられた、多くの皆様のご寄付に感謝申し上げます。
お寄せいただいた寄付金の使い方について、報告いたします。

■平成 22 年度にお寄せいただいた寄付

使い道	件数	金額	うち H22年4月～12月 にいただいた金額	うち H23年1月～3月 にいただいた金額
①災害からの復旧・復興に全力で取り組みます。	41	1,432,300	795,300	637,000
②ふるさと新潟との交流や移住を促進します。	9	150,000	150,000	0
③にいがた製品のブランド化を推進し全国に発信します。	13	155,001	150,001	5,000
④ふるさと新潟の中山間地域を守り活性化を図ります。	9	3,100,000	3,100,000	0
⑤地場産業の振興や雇用の場の確保を図ります。	6	373,000	373,000	0
⑥少子高齢化に対応した健康で暮らしやすいまちづくりを進めます。	11	130,500	125,500	5,000
⑦教育環境の充実と文化・スポーツの振興を図ります。	12	420,000	410,000	10,000
⑧知事にお任せ	57	10,911,000	2,546,000	8,365,000
合計	158	16,671,801	7,649,801	9,022,000

※太枠の金額の合計が、平成 22 年度の取組に活用させていただいた金額です。

■平成 21 年度にお寄せいただいた寄付

使い道	件数	金額	うち H21年4月～12月 にいただいた金額	うち H22年1月～3月 にいただいた金額
①災害からの復旧・復興に全力で取り組みます。	10	1,275,000	1,255,000	20,000
②ふるさと新潟との交流や移住を促進します。	10	111,500	101,500	10,000
③にいがた製品のブランド化を推進し全国に発信します。	2	15,000	10,000	5,000
④ふるさと新潟の中山間地域を守り活性化を図ります。	6	157,000	157,000	0
⑤地場産業の振興や雇用の場の確保を図ります。	5	290,000	290,000	0
⑥少子高齢化に対応した健康で暮らしやすいまちづくりを進めます。	8	138,000	133,000	5,000
⑦教育環境の充実と文化・スポーツの振興を図ります。	6	635,000	620,000	15,000
⑧知事にお任せ	83	10,443,981	3,638,981	6,805,000
合計	130	13,065,481	6,205,481	6,860,000

平成22年度にいただいた寄付のうち、概ね12月末までにいただいた寄付を平成22年度の取組に活用させていただきました。

それ以降にいただいた寄付につきましては、平成23年度以降の取組に活用させていただきます。

■平成22年度の取組に活用させていただいた寄付について

使い道	H22年度の取組に活用した金額
	円
①災害からの復旧・復興に全力で取り組みます。	815,300
②ふるさと新潟との交流や移住を促進します。	160,000
③にいがた産品のブランド化を推進し全国に発信します。	155,001
④ふるさと新潟の中山間地域を守り活性化を図ります。	3,100,000
⑤地場産業の振興や雇用の場の確保を図ります。	373,000
⑥少子高齢化に対応した健康で暮らしやすいまちづくりを進めます。	130,500
⑦教育環境の充実と文化・スポーツの振興を図ります。	425,000
⑧知事にお任せ	9,351,000
合計	14,509,801



昨年度いただいた寄付と一昨年度いただいた寄付の一部を合計して、平成22年度の取組に活用させていただきました。

たくさんのご寄付をお寄せいただきました。ありがとうございました。

① 災害からの復旧・復興

寄付金額 **815,300円**

寄付金を活用させていただいた事業

○ 震災からの創造的な復興のための事業（県事業費：4,086千円）

平成22年は、中越大震災の発生から6年目、中越沖地震の発生から3年目となる年でした。改めて犠牲者の方々を追悼するとともに、復興への強い決意を全国に発信する事業に活用させていただきました。



中越大震災の追悼式典



震災からの復興により復活した
山古志の「牛の角突き」

② ふるさと新潟との交流・移住の促進

寄付金額 **160,000円**

寄付金を活用させていただいた事業

○ 住みたい新潟・若者情報サポート事業（県事業費：5,595千円）

進学のため首都圏に出た若者がふるさと新潟に戻ってくるよう、新潟暮らしの魅力のPRや、Uターンの際の実用的な情報を提供する事業に活用させていただきました。



Uターン情報誌「新潟生活」

新潟のくらしゲット niiGET



「niiGET」では、新潟県での生活や就職に関する情報や、新潟県にUターンした先輩たちの声を「GET」することができます。「ニイゲット」と検索していただくと詳細をご覧ください。

③ にいがた産品のブランド化

寄付金額 **155,001円**

寄付金を活用させていただいた事業

- 新潟県産食材の首都圏での販路開拓事業（県事業費：6,376千円）
県産農林水産物のブランド力と需要量を高めるため、首都圏における販売拠点のネットワーク構築等に活用させていただきました。



首都圏における「越後姫」の販売



レストラン等の関係者を招いた産地見学会

④ 中山間地域の活性化

寄付金額 **3,100,000円**

寄付金を活用させていただいた事業

- おいでよ新潟！子ども体験活動受入拡大事業（県事業費：5,102千円）
農山漁村地域の活性化を図るため、都市部の小中学校体験活動の新規受入や定着化に向けた体制整備の支援に活用させていただきました。



小中学生による農業体験の様子

⑤ 地場産業の振興や雇用の場の確保

寄付金額 **373,000円**

寄付金を活用させていただいた事業

- モノづくりにいがた新需要創出事業（県事業費：6,905千円）
地場製品に対する新たな需要を創出するとともに、新たな流通形態の構築を図るため、独自の工夫を凝らした販売事業への支援に活用させていただきました。



金属器等の県産品の下取りフェア



品質保証付きニット即売会

⑥ 少子高齢化に対応した健康で暮らしやすいまちづくり

寄付金額 **130,500円**

寄付金を活用させていただいた事業

- 子育て家庭支援事業（県事業費：369,403千円）
少子化対策の一環として、子育てと仕事両立支援の観点から、未満児保育の拡充を図る取組に活用させていただきました。



未満児保育の様子

⑦ 教育環境の充実と文化・スポーツの振興

寄付金額 **425,000円**

寄付金を活用させていただいた事業

- 個を伸ばし、夢を叶える若者育成事業（県事業費：88,906千円）
夢に向かいチャレンジする若者を育成するため、キャリア教育の推進等、高校生一人一人の個性や能力を伸ばす取組に活用させていただきました。



高校でのキャリアアップセミナーの様子



インターンシップの様子

⑧ 知事にお任せ

寄付金額 **9,351,000円**

寄付金を活用させていただいた事業

- にいがた発・新たな米文化創造事業（県事業費：10,290千円）
新潟県産の米粉の需要を拡大するため、米粉の魅力や“にいがた発「R10 プロジェクト」”（※）を推進する取組に活用させていただきました。
※ 食料自給率の向上に向け、輸入小麦の10%以上を国産米粉に置き換える運動



米粉の魅力をPRするイベントの様子

平成23年度以降の事業に活用させていただく寄付 **9,022,000円**



皆様からいただいた、ふるさと新潟への応援メッセージの一部を紹介します！

農産物が順調に生育し、みのり豊かな年となりますように。

中越沖地震から復旧は進んでいますが、今後は更に大きく復興することを期待しています。

新潟は心のふるさとです。応援しています。

おいしいお米の生産、頑張ってください！

いくつになっても故郷はかけがえのない存在です。自然の素晴らしさ、地場産業のさらなる発展を望みます。

ふるさと新潟、ぜひ頑張ってください！

魚を食べによく行きます。素晴らしい自然が残っているので大切にしてほしいです。

みんな“応援団”ではなく、“県人”そのものです。私自身もそう思い続けています。これからも今までも。

ふるさと新潟があることが心の支えになっています。美しい田園風景を保ちつつ更なる発展、活性化を願っています。

(お願い)

ふるさと納税制度は、県・市町村に対する寄付金のうち、2千円を超える部分について、個人住民税の概ね1割を上限として、所得税と合わせて全額が控除されるものです。

制度をご利用いただき、引き続き、ふるさと新潟の応援をよろしくお願いいたします。

(本件に関する問い合わせ先)

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1

新潟県総務管理部地域政策課 交流・定住促進班

電話：025-280-5088 FAX：025-280-5227

E-mail：ngt010130@pref.niigata.lg.jp